

令和7年度 図書館活動評価 重点事項評価(案)

資料5

項目	重点事項	重点事業		事業説明
1	当市をはじめとする郷土に関する各種資料等の収集・保存・活用に努める。	①	貴重資料の活用	・貴重資料を定期的にエントランスで展示し、ホームページやフェイスブックで紹介する。 ・貴重資料に親しむ講座を開催する。
		②	郷土資料の充実	古書目録・新聞・雑誌・SNSなどから幅広く出版情報を収集し、郷土資料の充実を図る。
		③	古文書等の歴史文書の収集・保存・活用	古文書等の歴史文書の目録を作成し、公開して市民の利用に供する。
		④	歴史公文書の収集・保存	市役所の廃棄文書を歴史公文書として、収集・整理・保存する。
		⑤	長岡市災害復興文庫の収集・保存・活用	資料整理ボランティア等と連携して目録を作成し、長岡市の災害対応の経験・教訓を伝える記録資料として広く公開・活用する。
2	課題解決に向けた資料及びサービスの充実を図るとともに、利便性の向上に取り組む。	①	図書館蔵書の充実	・市民の多様なニーズに対応する図書、雑誌などの収集・活用・保存に努める。 ・テーマ展示などで紹介方法を工夫し、蔵書の有効活用を図る。
		②	レファレンスサービス（調べもの相談）の充実	・図書館の蔵書や雑誌・新聞記事データベースなどを使い、市民の調べものに必要な図書を探す調査支援の充実を図る。
		③	図書館の環境整備	・中央図書館の照明器具LED化改修工事を行う。 ・北地域図書館の自動ドアの修繕を行う。
3	積極的な広報や各種機関などとの連携を進め、本と人をつなぐ、様々な事業を実施し、利用者の拡大を図る。	①	広報について	HPやFBで、図書館サービスについてお知らせする。イベントについては、長岡市の公式LINEやイベントカレンダーでお知らせする。
		②	各種機関と連携した事業の実施	まちゼミなど関係機関と連携した事業や、連携展示コーナーの企画を行う。
		③	地域館における特色資料や地域の特色を生かした事業の実施	・特色資料に関連した、または地域の団体・学校などと連携した事業を継続し実施する。 ・調べる学習コンクールなど図書館資料を活用した事業を展開する。
4	長岡市子ども読書活動推進計画に基づき、子どもや若者が本に親しむ環境づくりに取り組む。	①	子ども読書活動推進計画関連事業の実施	令和5年度に策定した「第3次長岡市子ども読書活動推進計画」に基づき、子どもの読書環境を整え、各種事業を展開する。
		②	子ども向け図書館サービスの実施	大型連休や夏休み等を利用して、子どもたちが楽しめる図書館のイベントを実施し、図書館や本に親しむことができる行事を行う。
		③	学校等への図書館サービスの実施	遠隔地域に出向いて米百俵号による巡回や団体貸出、学校配本、授業用セット貸出等を実施する。

項目	重点事項	重点事業		事業説明
5	互尊文庫の独自運営方針を尊重し、資料面や運営面の協力を行う。	①	資料面、運営面の協力	テーマ展示等の資料提供、図書館情報ネットワークや本の物流を含めたスムーズな運営のための協力を行う。
6	市民の要望・意見を広く取り上げ、図書館運営に反映させる。	①	利用者アンケートの実施	例年どおり実施し、昨年度との比較や利用者の意見を把握し、図書館運営に活かす。
		②	友の会事業	図書館支援団体として図書館と連携し、活動を図書館の運営に活かす。
7	勉強会や職場内研修をはじめ様々な研修機会を確保し、図書館職員の資質の向上を図る。	①	外部研修・遠隔研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県立図書館等が主催する研修に職員が参加し、研修で得たことを職員間で共有し、図書館職員のスキルアップを図る。</li> <li>・地域館でも県立図書館主催の研修に参加するほか、TRCが企画するステップアップ研修などにスタッフを参加させ、知識やスキルの向上を図る。</li> </ul>
		②	職場内研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種WEB研修を活用し、職員の専門性向上を図る。</li> <li>・地域館では例年どおり、全スタッフが参加する全体研修を実施するほか、中央館との合同研修や職員研修への参加も継続して行う。</li> </ul>